



メダカ大作戦！

R7.4.18(金)

ひまわり組

玄関のミニビオトープにメダカがいなくなった話をみんなでしました。

子：「死んだのかな？」「食べられたんじゃない？」

保育者：「ミニビオトープのメダカ、小さい子たち見たいかもね～」

子：「この前、農園にいたよ」「捕まえてくる！」

保育者：「どうやって捕まえるの？」

子：「網で捕まえる！」「メダカ入れる入れ物もあるね」

と話が進み、農園にメダカを捕まえに行くことになりました。



メダカ探しがスタート！水面が濁っていてメダカの姿は見つけれませんでした。＼ちゃんのすくった泥の中に、いくつか水の生き物がいました。バケツに入れて観察してみると、なんとその中にメダカが！その後、保育者も見つけ、今回は **4匹** 捕まえることが出来ました。「エサあったらもっと捕まえられる」「おれも捕まえたかった～」という声が聞かれたので、どうしたらメダカをより捕まえられるのか？を子どもたちと考えて、『第二弾☆メダカ大作戦』をしていきたいと思います。

メダカ以外に見つけた水の生き物を観察しながら、「これをどうしたい？」と子どもたちに聞くと、Ｔ君が「**何食べるかわからんし、食べるものがないと可哀そうやし、逃がす**」と話し、周りの子もそれに共感していました。命あるもの大切さを知っているのだな～と感心しつつ、調べてみよう！ということになり、早速絵本コーナーで調べました。**水の生き物の正体は『ヤゴ』**でした。ヤゴは、大きくなるとトンボになることを知り、驚く子どもたち！育て方も載っていて「これで育てられる～」「今度捕まえにいこう」と張り切っていましたよ！ワクワクです！



めだか



ヤゴの育て方